

平成27年度 鎌ヶ谷市郷土資料館 企画展

交差するまちへ

鎌ヶ谷交通発展史

【前期】2/13(土) ▶ 3/20(日)

【後期】3/26(土) ▶ 5/22(日)

〈開館時間〉午前9時～午後5時

■会期中の休館日：月曜日・祝日【春分の日(3月20日)、昭和の日(4月29日)、こどもの日(5月5日)は開館】

※前期と後期で展示替えを行います。一部資料は前・後期を通じて展示します。

■会場：鎌ヶ谷市郷土資料館 2階展示室

鎌ヶ谷市中央 1-8-31 TEL.047(445)1030

入館料無料

〈交通案内〉新京成線初富駅より徒歩5分、各線新鎌ヶ谷駅より徒歩18分、
東武アーバンパークライン鎌ヶ谷駅より徒歩15分



関連企画

ギャラリートーク (学芸員による展示解説)

2/19(金)、2/26(金)、3/19(土)、
4/2(土)、4/20(水)、5/18(水)

子どもギャラリートーク 5/5(祝)

〈ギャラリートーク・子どもギャラリートークともに午後1時30分～2時30分〉

郷土資料館×図書館 コラボレーション企画

歴史講演会 3/6(日)、3/13(日)

※詳細は2月1日付『広報かまがや』をご覧ください。

図書館での連携展示企画 1/30(土)～3/21(月)

■主催：鎌ヶ谷市郷土資料館

■協力：京成電鉄株式会社、新京成電鉄株式会社、
東武鉄道株式会社、北総鉄道株式会社

交差するまちへ

鎌ヶ谷交通発展史

鎌ヶ谷市は私鉄4線が「交差するまち」です。4線が交わる新鎌ヶ谷駅を中心に、今日も変化を続けています。

大正12年(1923)に鎌ヶ谷駅(現東武アーバンパークライン)が開業してから90年、昭和30年(1955)の新京成電鉄の全線開通からは60年、平成3年(1991)に北総開発鉄道(現北総鉄道)新鎌ヶ谷駅が開業してからは25年と、市内を通る鉄道各線は、近年次々と節目の年を迎えています。今回の企画展では、この機会に、鉄道を中心に鎌ヶ谷市が「交差するまち」へ変貌していく歴史を紹介します。また、「木下街道」をはじめとする、市域を貫く道についてもあわせて紹介します。



ガソリン客車絵葉書(白土貞夫氏蔵)



鉄道第二連隊(聯隊)架橋鎌ヶ谷橋脚(昭和6年頃)



初富駅駅名標(塩澤義隆氏蔵)



新京成電鉄行先標

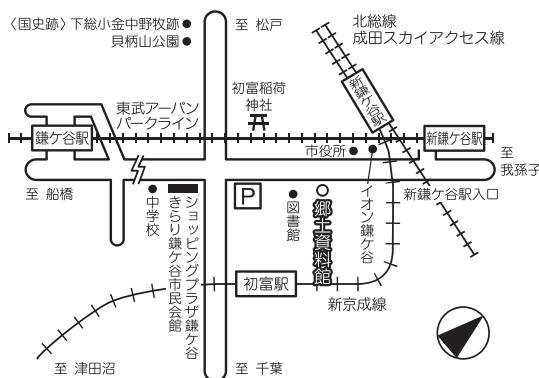


総武電車沿線案内(昭和4年頃、個人蔵)

● 表面に掲載した写真

- 上から
- ① 初富駅～北初富駅間を走る新京成電鉄列車(昭和37年、船取線踏切(現北総鉄道本社前)より、戸村計男氏撮影)
- ② 東葛人車鉄道株式会社線路案内(大正初年)
- ③ 試運転中の北総開発鉄道(現北総鉄道)7000形(昭和54年、宇野昭氏撮影)
- ④ 鉄道第二連隊(聯隊)架橋鎌ヶ谷橋脚(昭和6年頃)
- ⑤ 総武電車沿線案内(昭和4年頃、個人蔵)
- ⑥ 鎌ヶ谷駅(昭和33年)
- ⑦ 交差する東武アーバンパークラインと新京成線(平成28年)
- ⑧ 初富駅(昭和46年)

※所蔵に特記のない写真は鎌ヶ谷市所蔵



【交通案内】新京成線初富駅より徒歩5分、東武アーバンパークライン・新京成線・北総線・成田スカイアクセス線新鎌ヶ谷駅より徒歩18分、東武アーバンパークライン鎌ヶ谷駅より徒歩15分

鎌ヶ谷市郷土資料館

〒273-0124 千葉県鎌ヶ谷市中央1-8-31
TEL 047-445-1030 FAX 047-443-4502
URL <http://www.city.kamagaya.chiba.jp/shiryokan/kyoudo.html>